



臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者：荒井 健

新年のご挨拶

香川県臨床検査技師会会长 荒井 健（香川大学医学部附属病院）

新年おめでとうございます。平素より香川県臨床検査技師会活動にご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年は中四国支部医学検査学会という9年に1度の大きなイベントがありました。実務委員をはじめ会員・賛助会員の皆様のお陰で、大きなトラブルもなく盛会裏に終了することができました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

もう一つの大きな出来事として、12月1日に医療法等の一部を改正する法律が施行されました。これに伴い精度の確保に係る責任者の配置、標準作業書・作業日誌・台帳の整備が求められるようになりました。さらに、内部精度管理の実施、外部精度管理調査の受験、適切な研修の実施が努力義務とされました。当院でも、昨年12月に香川県医務国保課、四国厚生支局の立入検査を受け、今回は現状調査という程度でしたが、来年度からは法令に基づいた調査が行われるということでした。香臨技でも情報収集を進め対応について検討して行きたいと考えています。

本年の主な行事としては、4月に香川県医学検査学会が行われ、5月には山口県で日本医学検査学会が開催されます。中四国での全国学会は、平成25年に香川県で開催して以来となります。学会を盛り上げるためにも、香川県からも多数の皆様にご参加いただきますようお願ひいたします。

また、平成27年度より4年間実施してきた検体採取講習会が、来年度も香川県で1回開催されることになっています。香川県は本講習会修了率が82.9%と鳥取県の84.4%に次いで全国第2位となっております。講習会は来年度で終了予定とのことですので、まだ受講されていない方は是非受講していただくようお願ひいたします。

その他、恒例行事となった検査と健康展や今年度実施できなかった初級・職能開発講習会、都道府県技師会リーダー育成研修会の開催についても準備を進めて行きたいと思っています。

さて、昨年4月の香臨技総会で、香臨技会費を5000円から7000円に値上げすることを承認していただきました。増額させていただいた分については、学術研修会やイベントの開催、ホームページの充実等のために有意義に使っていきたいと考えています。また、会員の皆様の中にはご存知ない方も多数おられると思いますが、臨検タイムスの末尾に掲載している香臨技事務局が木田郡三木町にあります。昭和63年築の平屋の一軒家を野村元会長在任時の平成18年に購入したもので、事務の時岡さんが臨検タイムス、技師会誌や各種案内状の配布、日臨技からの配布物の受取りなどの事務作業をしてくれています。また、検査と健康展などで使用するのぼりやパネル等の備品の保管場所としても使用しています。築30年以上経って老朽化が進んできており維持費も掛かりますが、会員が700名を超えてきた現在、どこかの施設で事務局業務を行うというのは不可能な状況です。会費増額分の一部は、事務所を修繕しながら大事に使っていくための経費にも充てたいと思います。

また、今年7月には参議院議員選挙があります。現在、参議院議長を務められている、臨床検査技師で札幌臨床検査センター代表取締役会長の伊達忠一議員が次回の選挙には出馬しないということで、このままでは臨床検査業界の国會議員が日臨技の宮島会長だけになってしまいます。今回の選挙には、日本衛生検査所協会理事の小川しんじ候補が自民党から出馬する予定になっています。日臨技は、政治団体である日本臨床検査技師連盟を通じて小川候補をバックアップすることで、臨床検査業界の更なる発展につなげていきたいと考えています。香臨技会員の皆様には、臨床検査技師連盟への加入と合わせて是非ともご協力いただきますようお願ひいたします。

以上のように、本年も様々な行事が予定されています。新元号となる本年が香臨技にとって素晴らしい1年になりますよう私も微力ながら全力を尽くす所存ですので、皆様にもより一層のご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。



平成30年度 第5回 理事会議事録

日場出欠議	時所	； 2018年12月18日（火）19：15～21：45
	者	； 香川大学医学部附属病院 検査部技師室
席	者	； 荒井、宮川、松村、長町、小原、立石、小林、横内、平内、太田、花川、山本
欠	者	； 泉宮、高杉、森本、多田、高橋、時岡
議	事 内 容	； 1. 平成30年度全国『検査と健康展』報告 2. 精度管理委員会報告 3. 学術部報告 ・学術活動報告 ・2019年度香川県医学検査学会について ・技師会誌vol.32 No.2について ・研修会の周知方法について 4. 香臨技ホームページ・臨検タイムスについて 5. 報告事項・その他 ・平成31年度会費・会費免除者について ・日本医学検査学会一般演題応募・お酒自慢コーナーの設置について ・四県合同研修会（四県会）会議について ・検体採取講習会について ・初級・職能開発講習会について ・日臨技理事構成等の見直しについて ・全国幹事連絡会議での質問事項について ・小川しんじ氏の挨拶について ・地域包括ケアシステム学会について ・香川県肺がん検診従事者講習会について ・香川県医療推進協議会事業香川県薬剤師会設立70周年県民公開講座の後援について ・2019年秋の叙勲潜在候補者の確認について ・検査データ標準化事業について ・臨床検査コスト調査について

議事1. 平成30年度全国『検査と健康展』報告

10/18(土)に香川県立保健医療大学にて開催。日本臨床検査専門医会から派遣された医師2名と実務委員42名で運営。来場者数は238名であった。大きなトラブルはなかったが血液検査（血糖・HbA1c）で待ち時間が発生した。できるだけ多くの来場者に血液検査を受けてほしいとの思いで120名分の検査キットを用意したが、検査を担当してもらったスタッフと来場者がゆっくり話をする時間的な余裕がなかった。今後は実施人数を減らしてスタッフが糖尿病の説明をじっくりとできる環境を作れるように改善したい。今回の『検査と健康展』にかかった費用は526,246円と日臨技に決算報告した。50万円の助成金が日臨技より支給される。来場者アンケートの結果は臨検タイムス2019年1月号に掲載する。検査と健康展は毎年2回開催しているが次年度以降は大学祭での開催1回に集約することで了承を得た。

議事2. 精度管理委員会報告

▶宮川副会長より説明

平成30年度の香川県精度管理調査は89施設が参加した。現在検査結果の集計中で、委員による原稿作成は1/15(火)を期限としている。報告書発送は2/15(金)の予定である。研修会は3/10(日)社会福祉総合センター1階で開催予定。

精度管理調査の収支については、今年度は、県の補助金60万円を含め香臨技より90万円の予算だったが、今回不足物品の購入などにより48,000円の赤字になった。赤字の部分についての理由は、輸血部門の試料として譲渡血を購入したこと、標準物質が値上がりしたこと、遮光スピッツを購入したことなどが挙げられる。

▶意見交換

・小原経理部長より

来年度からは県の補助金が減るという話がある。

⇒松村副会長

県の補助金制度には同じ企画を何年したら何%カットというルールがある。新たな企画を盛り込めば補助金がカットにならなくてすむのではないか。

・横内理事より

報告書を冊子で各施設に返却しているが、冊子で返す必要があるのか。日臨技のサーベイのようCD等のデータ返却にするのはどうか。

・立石福祉部長より

節約できないのであれば補助金を出してもらえるように県と交渉してはどうか。

議事3. 学術部報告

◆学術活動報告

現在、県や中四国支部の研修会など25番まで開催されている。今までの支出は約70万円、参加費収入は67万円で若干赤字になっているが、今後日臨技の助成金が入ってくるので最終的には黒字になる予定。2019年に入って2月までに数個研修会を開催する予定であるが支出はそれほど増えないと考えている。研修会では支出が少なくなるように努力している。

◆2019年度香川県医学検査学会について

- ・4/21(日)に開催予定。テーマは「チーム医療が求める臨床検査技師（仮題）」で準備を進めている。
臨検タイムス12月号に掲載。
 - ✓ 教育講演； 「糖尿病と臨床検査（仮題）」 講師はさぬき市民病院 井上利彦先生。
 - ✓ シンポジウム； 乳房チームやNST、糖尿病療養指導、循環器チームなど模索中。
チーム医療を行っている施設を探しているので情報提供をお願いしたい。
 - ✓ 一般演題； 中四国支部医学検査学会があつたので演題が集まるかどうか分からぬが、中四の学会で発表したものに内容を加えて第2版として発表してもよい。
- ・学会で使用するパソコンについて、技師会のパソコンは古いため、レンタルも含めて更新を今後検討する。
- ・新入会員の受付について、新入会員は学会の抄録を事前配布できないため、受付時に2,000円回収し抄録を渡す。
- ・香川県医学検査学会の開催場所を協議した結果、現在までは香川大学医学部臨床講義棟と香川県立保健医療大学を交互に使用していたが、2019年度からは開催場所を香川県立保健医療大学で一本化することとした。

◆技師会誌vol.32 No.2について

- 論文5編、臨床検査のトピックス4編、ブックレビュー2編、学会参加報告1編、私の奮闘記1編、検査室紹介1編で校正中。発刊日を12/31(月)で発行する。

◆研修会の周知方法について

- 他県の研修会、中四国支部研修会は部門を通さずに事務局または会長に伝達されている。会員への周知について臨検タイムスに案内を掲載すると参加申込の期限間近となり間に合わないなど問題がある。
香臨技のホームページに掲載し、会員へ情報提供を行う。

議事4. 香臨技ホームページ・臨検タイムスについて

11/18(日)に国分寺保健センターで糖尿病イベントのボランティア活動を行った。小林広報部長、四国中検より花川理事・熊野氏の3名で参加。

また、昨年の12/17香川県立保健医療大学運営諮問委員会に香臨技より小林が参加した際に、看護協会の中村会長と話す機会があり、今後看護協会のイベントに技師会も参加協力させていただきたいと提案し、了解していただけた。

このような活動をしていることを会員に知ってもらい、ボランティアに参加してもらうためによい方法がないかを考える中で、以前よりホームページの充実や臨検タイムスを今後どのように取り扱っていくのかについては課題となっていたが、検討が進んでいないため、今後進めていきたい。今後は委員会を作って議論を進めてはどうかと提案があった。ホームページの更新については数社選定の上でコンペを行う案が挙がった。

議事5. 報告事項・その他

▶ 平成31年度会費・会費免除者について

平成31年度会費について日臨技のシステムに登録する必要あり。香臨技の会費は今年度総会で承認された7,000円で登録する。また会費の免除対象者は名誉会員とする。会費の引き落としは2/27(水)。

▶ 日本医学検査学会一般演題応募・お酒自慢コーナーの設置について

一般演題の登録が少ないため12/25(火)まで締め切りを延長すること。協力をお願いしたい。

また、懇親会にて中四国支部の各県から地酒を振る舞うことが決定している。香川県からもお酒を選定し、提供する。現在のところ推薦のある銘柄は金陵・綾菊・凱陣など。1800mL1本3,000～4,000円で探し銘柄を学会運営事務局に報告する。

▶ 四県合同研修会（四県会）会議について

11/23(金)高松東急REIホテルで会議を開催した。「各都道府県技師会による研修会・四県合同研修会・中四国支部研修会など多くの組織・研修会があり四県会の立ち位置が分からぬ。なくともいいのではないか」といった意見あり。議論の結果、四県会は残す方向で2～3年ほど様子を見ることになった。

▶ 検体採取講習会について

徳島・高知の受講率が70%に届いていないため、来年度も香川県で1回開催してほしいと水野支部長より連絡あり。香川県からは年度の後半の開催にしてほしいと要望を出した。

▶ 初級・職能開発講習会について

昨年は愛媛県と広島県で開催した。今年度中国地方は鳥取県が開催、四国地方の開催県が未定。単独開催が無理であれば徳島県と共に開催でもよいとのこと。内容がはっきりしないため、参加した技師のいる施設に内容を確認する。

▶ 日臨技理事構成等の見直しについて

現在、日臨技理事が選出されていない都道府県が数多くある。今後、日臨技と各都道府県技師会が今まで以上に密に連携し、国並びに都道府県の諸施策に早期に対策を講じること、全国の会員の声が漏れなく日臨技の組織・事業運営に反映されるようにすることから各47都道府県に1名理事を置き組織の見直し・強化体制を図っていく。理事の人数が増えるためテレビ会議なども検討されている。

▶ 全国幹事連絡会議での質問事項について

日臨技活動に関する質問や要望を提出するように依頼があった。香臨技からの質問事項として、日臨技のみに会員登録し都道府県会員になつてない会員が都道府県主催の研修会に参加した場

- 合、参加費を都道府県の年会費分徴収するようになっている。しかし受付時にシステム上ではすぐに判別ができない点が問題となっている。日臨技のみ会員となっている会員がシステム上で一目で分かるようできないかを要望した。
- 小川しんじ氏の挨拶について
技師連盟より2019年7月の参議院議員選挙に出馬予定の小川しんじ氏が各都道府県技師会で挨拶できる場を確保してほしいと依頼あり。適切な場を選定する。挨拶についてはいろんな意見があると思うが、臨床検査技師の独占業務を取っていくという点からも協力してほしい。
- 地域包括ケアシステム学会について
「学会の発起人として香川県臨床検査技師会の名前を入れてもよいか」という問い合わせあり。理事からの異論はなく了承された。学会への参加申込は1/7(月)までに荒井会長へ連絡。
- 香川県肺がん検診従事者講習会について
1/24(木)香川県教育センター5階大会議室にて香川県肺がん検診従事者講習会が開催される。各施設にも案内が届いていると思うが、参加する場合は1/18(金)までに申し込むこと。
- 香川県医療推進協議会事業香川県薬剤師会設立70周年県民公開講座の後援について
1/27(日)にJRホテルクレメントで開催される公開講座の後援依頼があり了承した。公開講座への出席を検討する。
- 2019年秋の叙勲潜在候補者の確認について
香川県健康福祉部医務国保課より2019年秋の叙勲潜在候補者の確認依頼があった。4名ほど候補者がいるが、その内1名は技師会を辞めた後の状況が分からず、状況が分からず推薦しにくいとのことであった。
- 検査データ標準化事業について
香川県では拠点病院として香川大学医学部附属病院、県立中央病院、三豊総合病院で実施していた。今年度で事業終了とし、別の事業を展開していく。
- 臨床検査コスト調査について
2020年度診療報酬改定に向けて臨床検査コスト調査の依頼があった。病床数をいくつかの規模に分け、各規模で2施設ずつコストを提出する。
◇調査項目；採血、血小板機能検査、不規則抗体、クロストリジウム抗原定性、HIV1/2抗原抗体
◇調査施設（案）；100床未満・・・永生病院、宇多津病院
100～400床・・・滝宮総合病院、キナシ大林病院
400床以上・・・香川大学医学部附属病院、県立中央病院

《研修会のご案内》

① 平成30年度 愛臨技・四県合同研修会（輸血検査研究班）

主催：(一社) 愛媛県臨床検査技師会

連絡責任者：徳住 美鈴 ☎ 087-831-7101 (内線8307)

日 時：平成31年1月27日（日）13:00～16:30

場 所：愛媛大学医学部 総合教育棟2階 基礎第二講義室 ☎ 791-0295 愛媛県東温市志津川454番地

内 容：12:30～13:00 受付

13:00～16:00 講演（仮）精度保証で求められている管理とは何か？

～自動機の特徴とメーカー添付文書から解説～

古杉 光明（オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社
イムノヘマトロジー事業部）

16:00～16:30 講演「ISO取得病院からの報告」 井上 信行（愛媛県立中央病院 輸血部）

参加費：2,000円（*非会員は5,000円） 当日徴収致します。 生涯教育研修：専門 20点

問合せ先：愛媛県立中央病院 輸血部 片岡 美紀

TEL：089-947-1111 FAX：089-998-7585 Email：c-miki@eph.pref.ehime.jp

② 平成30年度 香川県細胞検査士会・病理研究班合同研修会

連絡責任者：虫本 一平 ☎ 0875-52-3366, 下浦 泰昌 ☎ 087-811-3333 (内線2639)

日 時：平成31年2月2日（土）12:30～17:00

場 所：香川大学医学部3階 鏡検実習室

内 容：「体腔液の細胞診」 講義及び鏡検実習50症例 羽原 利幸（中国中央病院）

参加費：無料 生涯教育研修：専門20点

備 考：香川県細胞検査士会との合同研修会です。細胞診を勉強中の方、興味のある方、どなたでも参加できます。ぜひ参加して下さい。

③ 平成30年度 一般検査研修会

連絡責任者：永田 啓代 ☎ 0877-62-1000

日 時：平成31年2月8日（金）19:00～20:30

場 所：キナシ大林病院 3階会議室

内 容：一般検査部門の精度管理について

講師未定（BIO-RAD株式会社）、（シスマックス株式会社）、永田 啓代（四国こどもとおとの医療センター）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

備 考：詳細は、日臨技HPまたは別添案内状をご参照ください。

④ 平成30年度 第4回血液検査研修会

連絡責任者：杉 理恵 ☎ 087-811-3333

日 時：平成31年2月16日（土）13:00～16:00

場 所：香川大学医学部 スキルスラボラトリー1階、香川大学医学部附属病院検査部

内 容：1) 日臨技骨髄像研修会2017伝達講習(3) 藤村 一成（三豊総合病院）

2) 自動分析装置の情報をうまく活用するために 竹内 彰浩（香川大学医学部附属病院）

3) 初心者向け骨髄像の見方(3) 渡辺 典子（高松赤十字病院）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

⑤ 平成30年度 第5回生理検査研修会

連絡責任者：近藤 英俊 ☎ 087-831-7101

日 時：平成31年2月17日（日）10:00～12:00

場 所：高松赤十字病院 中央診療棟4階会議室

内 容：頸部領域の超音波検査～頸動脈・甲状腺を中心に～

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

申込み：日臨技ホームページから事前登録してください。

⑥ 平成30年度 日臨技中四国支部一般検査研修会

連絡責任者：永田 啓代 ☎ 0877-62-1000

日 時：平成31年2月24日（日）10:00～15:30

場 所：愛媛県立新居浜病院 大会議室 〒792-0042 愛媛県新居浜市本郷3丁目1-1

内 容：講義①「腎臓の組織障害と尿検査異常」 加藤 裕一（国立病院機構九州医療センター）

ランチョンセミナー「演題未定」（シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株）

講義②「型を極めてこそ、型破り！－赤血球形態から異型細胞鑑別の基礎固め－」

横山 貴（東京女子医科大学病院 中央検査部）

定 員：80名（先着順）

参加費：3,000円 生涯教育研修：専門20点

申込み：日臨技ホームページから事前登録してください。（期間：2019年1月7日（月）～2月8日（金）（予定））

⑦ 平成30年度 臨床化学・小施設合同研修会

連絡責任者：香西 宣秀 ☎ 087-876-1145

日 時：平成31年2月28日（木）19:00～20:00

場 所：キナシ大林病院 3階会議室

内 容：「法改正対策～各種作成書類の意味と書き方～」 藤重 和久（医療法人圭良会 永生病院）

参加費：200円 生涯教育研修：基礎20点

⑧ 平成30年度 日本臨床衛生検査技師会 中四国支部 生物化学分析部門研修会

連絡責任者：谷本 光章 ☎ 087-877-0111

日 時：平成31年3月10日（日）9:40～15:20

場 所：鳥取赤十字病院 多目的ホール

内 容：認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度更新指定研修：分割型B5単位、C5単位

参加費：3,000円（テキスト代含む） 生涯教育研修：専門20点

定 員：100名（事前参加登録可能数は残り僅かです。事前登録はお早めにお願いいたします。）

申込み：日臨技ホームページから事前登録してください。（期限：平成31年2月15日（金）、または定員に達するまで）

備 考：詳細は臨検タイムスに同封した研修会案内をご確認ください。

【意見交換会】

日 時：平成31年3月9日（土）18:00～（対象：会員、講師、関連メーカー：先着40名）

会 場：味空間 こうりん坊 鳥取県鳥取市末広温泉町311 グランドハイツ末広311 2F

会 費：5000円 *申込み期限は、平成31年2月15日（金）、または定員に達するまで

⑨ 平成30年度 高臨技・四県合同研修会（臨床化学検査研究班）

連絡責任者：香西 宣秀 ☎ 087-876-1145

日 時：平成31年3月17日（日）9:20～15:30

場 所：高知大学医学部 臨床講義棟 第3講義室（高知県南国市岡豊町小蓮185-1）

内 容：「精度保証を再考する」

参加費：3,000円（テキスト代含む） 生涯教育研修：専門20点

申込み：別添申込用紙に必要事項を記入し、FAXで申込みください（期限：平成31年2月18日17:00まで）

備 考：詳細につきましては別添の案内状をご参照ください

***研修会の参加には、会員証を必ず御持参ください。**

注：臨床検査技師免許取得の方で非会員の場合は、参加費として5,000円を頂きます。
尚、学生は無料。他職種の方は、会員と同額です。

*研修会については、香臨技、および日臨技ホームページをご参照下さい。

第43回香川県医学検査学会のご案内、および一般演題募集のお知らせ

会期：平成31年4月21日（日）

会場：香川県立保健医療大学 講義棟3階大講義室

テーマ：「チーム医療が求める臨床検査技師（仮題）」

つきましては、下記の要領にて一般演題を募集いたしますので奮ってご応募ください。

記載事項：①会員番号、②氏名（漢字）、③氏名（カナ）、④所属（施設名）、

⑤連絡先の電話番号、⑥演題名、⑦発表内容の部門、

⑧E-Mailアドレス（携帯電話アドレスの場合は、下記アドレスを受け取れるように設定してください）

演題締切：平成31年1月31日（木）

抄録締切：平成31年2月15日（金）

発表形式：口演7分、質疑3分（PowerPointに限る PCプロジェクターを使用）

申込先：高松赤十字病院 長町 健一

TEL：087-831-7101（内線1560）、E-Mail：954nb9@bma.biglobe.ne.jp

※一般演題は、学生および賛助会員の方からも受け付けています。

日臨技 会費納入 および 入会手続き・退会申請について

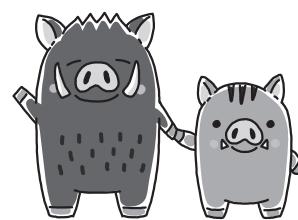
平成31年度年会費は、ご登録の口座から平成31年2月27日（水）（予定）に年会費10,000円および香川県会費7,000円の合算された額が引き落とされますので、銀行口座の残高をご確認くださいますようお願いします。

また、平成31年度に入会（新入会・再入会）を希望される方、および平成30年度で退会を希望される方は所定の手続きを行ってください。詳しくは、日臨技ホームページをご参照ください。

・編集後記・

平成最後の新年を皆さんどのように迎えられたでしょうか。1月2日、皇居での平成最後の一般参賀には今までで一番多い15万人もの国民が天皇陛下と皇后に会いに行き、特別な思いで新年を迎えるました。4月1日には新しい元号が発表され、5月1日には新たな天皇陛下と皇后のもと、今まで築かれてきた皇室の良き点を継承しつつも新しい時代が始まることにワクワクされている方も多いと思います。技師会も現在に至るまで血にじむような思いで活動してきた先輩方に思いをはせ、よい伝統を守りつつも新しい時代に合った活動ができるように会員全員で力を合わせていきましょう。

事務局長 山本 直子（社会医療法人財団大樹会 総合病院 回生病院）



現在、香川大学医学部附属病院、屋島総合病院、その他の求人があります。

詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：立石 謹也（福祉部長・香川県立保健医療大学）

アドレス：tateishi@chs.pref.kagawa.jp

～香臨技 求人情報～

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

Eメール：kobaboobu0128@hotmail.co.jp

*臨検タイムス香川は、香臨技ホームページで見ることができます。

（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻282号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 山本 直子

【編集委員】 藤重和久 十川直美 森西起也

【印 刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

平成31年1月印刷・発行